

「学校生活支援事業」利用について

はじめまして！作業療法士（OT）です

OT=Occupational therapist

Occupation の語源である occupy には、場所や時間を占める・心を占める・従事するという意味があり、作業は「**心を奪われる、楽しく夢中になれる活動**」を表します!!

★さまざまな、活動を通して、お子さんの発達を促し、学校生活に必要なスキルを身につけるお手伝いをします

★学校生活支援事業では

- ・実際に学校に出向いて①運動 ②感覚・知覚 ③認知 ④社会性・コミュニケーションなどの発達からお子さんの行動の背景や校内でできる取り組みを先生方と考えます!



・必要に応じて先生方向けの研修会の講師なども行ないます

★学校生活支援事業は、年間10件無料で行っています。

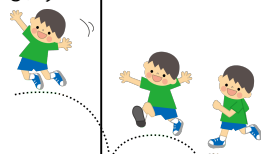
★対象は富山県内小中学校です。

こんなことはありませんか？



- ・なんで、特定の授業に参加しないの？
- ・「知的障害はない」と聞いていたのに、字が書けない、音読ができない…のはなぜ？
- ・いろいろ困ることを「わざと」しているようにみえるんだけど…
- ・グループワークや話し合いが苦手
- ・よく生徒同士で喧嘩になる、
- ・とても不器用、体育が苦手

など



【申し込み】

- ① 必ず保護者の方の同意を得てください。
- ② 富山県作業療法士会ホームページより「事前情報用紙」をダウンロードしてください。
- ③ 記載後、下記の窓口まで**メール・もしくは郵送**してください。
- ④ 訪問担当者より電話にて訪問日の調整をさせていただきます。
- ⑤ 学校より訪問担当者所属施設に公文書を送っていただきます。

【訪問】

- ① 実際に、学校生活の様子を見させていただきます。相談内容によっては、直接教室内で出来る簡単な検査をさせていただきます。
- ② 授業後に、先生方と話し合いの場をもたせていただき、事前情報、その日の様子等をもとに児童生徒保護者及び先生方の「困っていること」の原因を考えお伝えします。また、学校や家庭生活で取り入れていただけそうな活動などの提案をさせていただきます。

【訪問後】

- ◆見させていただいた内容や、お話しした内容について、発達部会で検討し「報告書」を送らせていただきます。
- ◆提案させていただいた活動案についてのご不明な点は、訪問担当者までご連絡ください。

富山県作業療法士会発達障害部会 受付窓口：本保 淑子

所属：高岡市きずな子ども発達支援センター

住所：〒933-0062 高岡市江尻 279

連絡先：メール：kizunaot@city.takaoka.lg.jp

※電話での問い合わせはご遠慮ください。

